

No. 22-36 講習会
歯車の高機能化を支える製造技術

(生産加工・工作機械部門 企画)

〔 協賛(予定) : 型技術協会, 日本金型工業会, 精密工学会, 自動車技術会, 砥粒加工学会,
日本工作機械工業会, 日本塑性加工学会, 日刊工業新聞社, 日本工業出版, ニュースダイジェスト社 〕

◆ **開催日** ◆ 2022 年 7 月 8 日 (金) 10:00~17:30

◆ **会場** ◆ Webex を用いたオンライン方式で開催致します (御来場頂く必要はありません)。

司 会 : 西田 勇 [神戸大学], 竹中 淳 [日本電産マシントール], 長谷川 雅信 [IHI]

◆ **題目・講師** ◆

- | | | | |
|-------------|-------------|---------------------------------------|--------------------|
| 10:00~10:05 | 開会挨拶 | | |
| 1. | 10:05~11:10 | 歯車の振動騒音・伝達効率に関する最新の研究について | 法政大学 相原 建人 |
| | 11:10~11:20 | 〈 休憩 / 接続セットアップ 〉 | |
| 2. | 11:20~12:25 | 焼結金属歯車 / プラスチック歯車についての話題 | 鳥取大学 小出 隆夫 |
| | 12:25~13:10 | 〈 昼食時間 〉 | |
| 3. | 13:10~14:15 | 歯車の歯面摩擦特性向上と高強度化の話題 | 岡山大学 藤井 正浩 |
| | 14:15~14:25 | 〈 休憩 / 接続セットアップ 〉 | |
| 4. | 14:25~15:20 | 最新の鍛造歯車動向 | 大岡技研 (株) 大岡 由典 |
| | 15:20~15:30 | 〈 休憩 / 接続セットアップ 〉 | |
| 5. | 15:30~16:25 | 歯面の摩擦特性向上のための表面加工技術 | 新東工業 (株) 小林 祐次 |
| | 16:25~16:35 | 〈 休憩 / 接続セットアップ 〉 | |
| 6. | 16:35~17:30 | 鉄鋼における回折 X 線プロファイル解析の基礎~最新動向および歯車計測事例 | パルステック工業 (株) 藤田 宜也 |

◆ **趣 旨** ◆

『ものづくりを科学する』ことを活動の根幹に据えている生産加工・工作機械部門として例年開催している歯車加工技術に関する講習会ですが、今回は歯車の製造方法と機能の関係にスポットを当て、基礎として押さえておくべき内容から最新の動向まで理解を深めて頂ける学びの場を提供すべく企画致しました。

まず法政大学の相原先生に歯車の強度と振動騒音・効率との関係についての最新の知見を御紹介頂いた後、鳥取大学の小出先生より焼結歯車やプラスチック歯車の機能面を中心とした技術動向、岡山大学の藤井先生より高機能化の実例として歯車の歯面を対象とした表面加工による摩擦特性の向上や高強度化がもたらす価値についてお話し頂きます。後半では歯車の製造や計測分野の事業に携わっておられる方々より、電気自動車 (EV) 向け歯車などに適用されている最新の精密鍛造技術、摩擦特性向上による歯面の高機能化、歯車の機能評価に不可欠な残留応力測定動向や事例について話題を御提供頂きたいと考えております。

近年歯車加工に関する話題を講習会のテーマとして重点的に取り上げ好評を頂戴しておりますが、本講習会ではこれまでに聴講された皆さま方からの御要望にお応えして『原点に立ち返って製造方法と機能への理解を深め、実務の取り組みに役立てて頂く』ことに主眼を置いております。お見逃しのないように、是非とも御聴講ください。

◆ **開催方式および注意事項** ◆

1. 本講習会は、Webex を利用してオンライン方式で開催致します。
2. 新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、視聴される方の安全を考慮し、複数人での視聴ではなく参加者お一人ずつ個人単位でお申込み下さい。
3. 参加費については、必ず 2022 年 6 月 27 日 (月) までにご入金をお願い致します。ご入金を確認出来た方には、当日までにテキストを郵送し視聴の URL をお送り致します。
4. お支払いは、コンビニ決済、ペイジー決済のいずれかになります。
5. 遠隔セミナー参加のための技術的なサポートはできませんので、ご了承下さい。
6. 参加者による講習会の静止画 / 動画撮影、録音は禁止です。『レコーディング』ボタンで録音することは、法律で禁止されています。
7. 当日の発表の音声、スライドの著作権は、発表者に帰属します。
8. 当日の聴講時に必要なものは、以下の通りです。
 - ・視聴用のパソコン *必須
 - ・スピーカーとマイク (質問される際に必要となります)
 - ・ウェブカメラ (PC に内蔵されているものでも構いません。必要に応じてご用意下さい)
 - ・有線または無線ブロードバンドのインターネット接続 *必須

9. 必ず前日までに、機材の事前準備と動作確認をした上でご参加下さい。
10. Webex の事前テスト方法につきましては、以下の URL をご参照下さい。
<https://www.webex.com/ja/test-meeting.html>

◆ **定員** ◆ 先着順に受け付け、定員 50 名になり次第締め切らせて頂きます。

◆ **締切日** ◆ 事前にテキストを郵送する都合から、2022 年 6 月 24 日（金）の申し込み分まで受け付けさせて頂きます。

◆ **聴講料** ◆ オンライン開催となることから、通常の講習会より値下げを実施致します。教材のみの販売はございません。
会員・協賛団体会員 21,000 円、学生員 4,000 円、会員外 36,000 円、一般学生 9,000 円
（全て 10 %税込）
参加登録のシステム利用料として、上記聴講料とは別に 220 円（10 %税込）をご負担いただきます。

※学生員から正員資格へ移行された方は、卒業後 3 年間、学生員価格で参加可能です。申込先フォームの会員資格は「正員（学生員から正員への継続特典対象者）」を選択し、通信欄に卒業年と卒業された学校名をご入力ください。

※ご入金後はキャンセルのお申し出がありましても聴講料は返金できませんのでご注意願います。

※特別員（法人会員）の場合、「行事参加料割引コード」の利用にて、会員価格でご参加いただけます。会員番号欄に割引コードを入力して下さい。

※「特別員行事参加無料券」を利用される場合、聴講料は無料となります。予め「特別員行事参加無料券（原本）」をご用意の上、「特別員」としてお申込みください。「無料参加券を利用する」と「コンビニ決済」を選択して申込完了後、担当職員まで「自動返信メール」「行事参加無料券（原本）」をご郵送ください。

※協賛団体会員の方は「協賛団体一般」「協賛団体学生」を選択し、「通信欄」に協賛団体名をご記載ください。

◆ **申込方法** ◆ イベントペイより受付

『[イベントペイの導入について](#)』に記載の注意事項を予めご一読の上、下記より 1 名ずつお申込みください。

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=6791237415745854&EventCode=9037968436

◆ **問合せ先** ◆ 日本機械学会 生産加工・工作機械部門担当宛 担当職員：佐藤／ E-mail: sato@jsme.or.jp